

# わが社の運輸安全マネジメントの取り組み

第62期（2024年4月1日～2025年3月31日）

山梨総合運輸株式会社は、経営トップをはじめ全従業員が運送の安全の重要性を深く認識し安全を最優先に取り組んできました。昨年度は大きな事故はありませんでしたが、死角を意識していなかったことが原因で軽微な事故が5件発生したため、「輸送の安全に対する基本的な方針」に基づき、本年度は死角による事故の対策を徹底的に行い、より一層安全な輸送を実現すべく全従業員が一丸となって取り組んでいきます。

## 1、わが社の輸送の安全に対する基本的な方針

### 死角による事故をなくす

- 死角の事故対策として、車庫に訓練場を設置し、日々訓練する。
- 事故撲滅のためのエコドライブ技術の個別実技訓練
- 健康起因事故の防止

## 2、輸送の安全に関する目標

### 1) 交通事故の減少目標

項目	2024年度目標	2023年度実績
人身事故	0件	0件
物損事故	0件	0件
自損事故	0件	1件

### 2) 輸送の安全に対する計画と投資（100千円）

- 日常的に死角の範囲及び危険性の教育を行う。：週5回以上
- 安全運転に繋がる燃費向上のため、乗務指導職による個別実技訓練を行う：週5回以上
- 安全運転に繋がる燃費向上のため、専門機関による実技訓練を行う：年2回（年間20名）
- 危険を予知して事故を回避するためKYT活動を行う：年6回
- 血圧が高めの人は保健師指導を受ける：対象者100%実施
- 対象者のSAS検査：83千円（15名）

## 3、安全に関する反省事項

- 軽微な構内物損事故が4件発生した。根本にある原因は全て死角によるものであった。

## 4、反省事項に対する改善方法

- これまで実施できていなかった個別実技訓練について、乗務指導職制度を新たに設け、任命された指導員により、死角の範囲及び危険性の教育、安全運転に繋がる燃費向上実技訓練を徹底的に行い、安全意識及び技術の向上を図る。

## 5、事故に関する統計（自動車事故報告規則第2条に規定する事故）

2023年度・・・0件の達成

2024年4月1日  
山梨総合運輸株式会社  
代表取締役 樋口恵一